

はばたきプラン

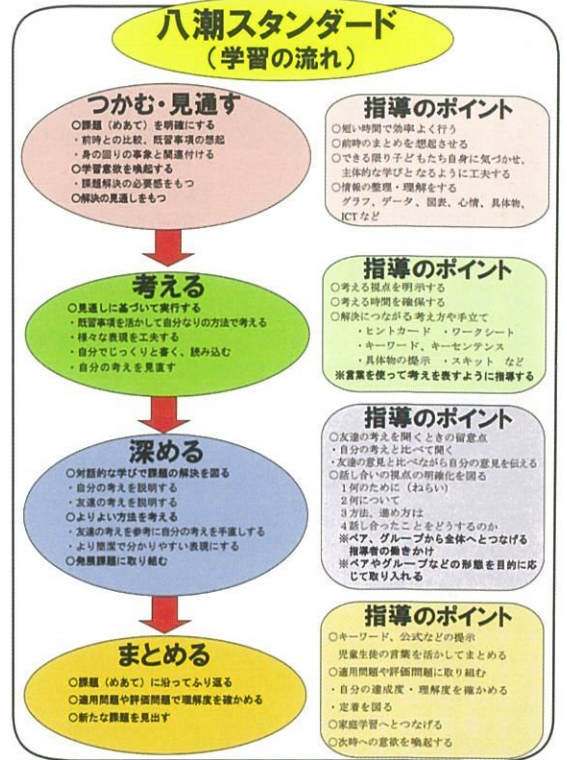
教えて
こまちゃん!



市内の小中学校で目や耳にする「八潮スタンダード」。「つかむ・見通す」「考える」「深める」「まとめる」これっていったい何のこと???
そんな疑問に、こまちゃんがお答えします。

Q1 「八潮スタンダード」って、なーに?

「目指すべき授業」の展開を示したモデルだよ。市内全ての小中学校で、平成29年度から、この「八潮スタンダード」を活用した授業が本格的にスタートしているんだ。
これまでは説明中心の授業が多かったけど、八潮スタンダードは、1時間の授業を「つかむ・見通す」「考える」「深める」「まとめる」の4段階に分けて、児童生徒の主体的な学習活動が充実するよう、具体的な指導のポイントがわかりやすくまとめられているよ。これは、新学習指導要領が示す「主体的・対話的で深い学び」の実現を十分に踏まえた内容なんだ。



Q2 「つかむ・見通す」「考える」「深める」「まとめる」って、なーに?

八潮スタンダードを使った授業の流れを説明するね。

最初に、「つかむ・見通す」で、今日の授業の課題(めあて)を明確にするんだ。これによって見通しを持って学習課題に取り組めるんだね。次に「考える」「深める」では、じっくりと自分で考えたり、友達とペアやグループになって考えを深めたり、対話的な活動を充実させているんだよ。最後の「まとめる」では、学習を振り返ったり、新たな課題を発見したり、これが次への学習意欲につながるんだね。
つまり、八潮スタンダードは、授業の大切な流れが示されているんだね。



Q3 すべての教科で活用できるの?

八潮スタンダードは、「すべての教科で活用できるように」という視点で、市内の先生たちによって作成されたんだ。
毎時間、授業の初めに「何を学ぶか」、授業の終わりに「何を学んだか」を明確にすることは、教科に関わらず、すべての授業において大切なことだからね。

Q4 授業を型にはめることにならないの?

これまでの説明のように、授業を型にはめるのではなく、児童生徒の活動時間を充実させることを目的としてるよ。「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」。だから、児童生徒の実態に応じて工夫し、「学びの質」を高めることが、とても大切なんだ。

先生方は、八潮スタンダードを活用して、日々、授業の改善に取り組んでいるんだね。



9年間が「授業」でつながる

はばたき2019合同報告会

令和2年2月18日に八潮メセナで、「はばたき2019」小中一貫教育合同報告会を開催しました。これは、本市で行っている小中一貫教育の取組を市民の皆さんに知っていただくため、毎年この時期に開催しているものです。報告会の一部を紹介します。

1 ピンクシャツデー活動報告

ピンクシャツデーとは、2007年にカナダから始まったいじめ撲滅運動です。カナダのハイスクールで、ピンク色のポロシャツを着て登校した男子生徒が、それをきっかけにいじめを受け、それを知った他の生徒たちが、ピンクのシャツや小物などを身に付けて登校したのが始まりです。

八潮中学校の生徒会と八潮小学校の児童会の代表が、ピンクシャツデーの取組について発表しました。

児童生徒からは、「この取組によって一体感が生まれた」、「進学先の中学校でも実施したい」等、小中学校が一緒になって「いじめをなくそう」というメッセージを発信しました。



八潮市は、平成27年度に「八潮市みんなできじめをなくすための条例(通称:いじめゼロ条例)」を制定しています。



▲ピンクシャツデーの取組(当日の発表資料から)

2 座談会「小中一貫教育と学力向上」

「小中一貫教育と学力向上」をテーマに、八潮市と交流のある秋田県小坂町や神奈川県綾瀬市の先生をはじめ市内外の先生たちをお招きし、座談会を開催しました。

それぞれの立場から、小中一貫教育の取組や日々の授業実践についてお話しいただき、「義務教育9年間で授業でつながることが大切」ということを再認識しました。



■参観者の感想

それぞれの立場での「熱い思い」を聞くことができ、有意義な時間になりました。

3 講話「つながり、かかわり、豊かに学ぶ」

本市と交流のある秋田県小坂町教育委員会の阿部千鶴子指導主事に「つながり、かかわり、豊かに学ぶ」をテーマに、講話をしていただきました。

授業は「公共の場【自尊感情、自己肯定感】」、「コミュニケーションの場【共感的な人間関係】」、「自ら考える場【自己決定】」、つまり生徒指導である。更には、「教師の専門性(小学校は学び方指導、中学校は教科指導)」を発揮する場であることを意識すること。そして、義務教育9年間で大切なことは、学習内容や学び方をつなぎ、「もの・人・こと」と意図的な関わりを生むことなど、これまでの経験に基づく豊かな学びについて、お話しいただきました。

■参観者の感想

「社会とのつながりを意識した授業づくり」の大切さを改めて深めることができました。

八潮中学校ブロック研究発表会

<研究主題>

学力・体力の向上と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進
「深まる授業・高まる学力」夢実現に向けた『学びのドリームプラン』

令和元年11月19日(火)

潮止小学校(公開授業)、松之木小学校(公開授業)
八潮中学校(公開授業、全体会)



令和元年11月19日に、八潮中学校ブロック(潮止小学校、松之木小学校、八潮中学校)において研究発表会が行われました。

研究発表会では、各教科の公開授業や中学校教諭によるジョイント(小中連携)授業をはじめ、助産師による「いのちの授業」など、施設分離型における小中一貫教育の研究成果を発表しました。

令和2年度の研究発表会は、潮止中学校ブロック(中川小学校、大瀬小学校、潮止中学校)を予定しています。



▲いのちの授業の様子

問い合わせ

埼玉県八潮市中央一丁目2番地5 電話048-996-2111(内線398)
八潮市教育委員会 学校教育部 小中一貫教育推進室